

## ジュニア教室生徒対象「夏の課外教室 in 鯨波」

7月30日と31日の1泊2日、当クラブのスポーツ教室に通う生徒18名で、課外教室として新潟県の鯨波に行きました。旅行気分を味わいながら電車を乗り継ぎ、軽井沢から約5時間かけて目的地に着きました。到着してすぐ海に向かい、泳いだり、海岸で遊んだり、夜には花火をして楽しみました。充実した1日目を終えて、子どもたちは布団に入るとすぐに眠りについていました。2日目も午前中から海遊びを堪能しました。両日とも天気恵まれ、とても楽しい時間を過ごすことができました。海での体験や異なる教室の子との交流など、それぞれにいい夏の思い出ができたようです。



## クラブ職員の佐藤がクラッシュドアイスに挑戦中

アイスホッケー選手としても活躍する当クラブの佐藤つばが、新たな競技「クラッシュドアイス」に挑戦することになりました。アイスホッケー防具を装着した選手が、高低差をつけた300～500mの氷のコースを最高時速80kmで一気に駆け抜ける、アイスホッケー、ダウンヒルスキー、スノーボードクロス要素を取り入れた新しいウィンタースポーツです。



Photo by: Suguru Saito  
Instagram: @sugurusaito26 / RedBull Content Pool

11月の選考会を総合1位で突破し、12月7日、8日、本選となる「レッドブル・クラッシュドアイス横浜」に初出場しました。練習→予選(タイムトライアル)→決勝の3試合、氷の状態が悪く、練習なしの“ぶっつけ本番”で滑ることになりました。予選で16位以内に入れば決勝進

出でしたが、結果は20位、残念ながら予選敗退となりました。

「今回初めてレッドブルクラッシュドアイスに参加させていただき、アイスホッケーとは異なる個人競技の難しさを痛感しました。いろいろなプレッシャーに負けて、練習してきたことを全く発揮することなく終わってしまい、悔いが残ります。次回は楽しめるように、さらなるレベルアップをするべく精進していきたいです」(佐藤談)

大会の様子は下記サイトをご覧ください。  
<https://www.redbull.com/jp-ja/events/crashed-ice-yokohama>



## CITIZEN U21 軽井沢ジュニアチャレンジカップ2019

今年もカーリングのジュニア大会「CITIZEN U21 軽井沢ジュニアチャレンジカップ」を開催します。試合経験の少ないジュニア選手に多くの試合の場を提供し、経験を積んで技術を磨いてもらうのが目的のこの大会は、今回からワールドカーリングツアーの仲間入りも果たしました。ぜひ試合会場で、ジュニア選手たちに声援を送ってください。

開催：3月22日(金)～24日(日)  
場所：軽井沢アイスパーク



公式Facebook@U21KJCC

## エイジシュートゴルフクラブ14年目を終える

エイジシュートゴルフクラブは、毎年4～11月まで月2回のペースで活動しています。今シーズンは総勢60名のメンバーで、計15回コンペを開催することができました。6月には通算200回目の開催を迎え、初回から参加されている方が多いため、たいへん感慨深い様子でした。

11月には恒例の納会を行い、メンバー同士健闘を称え合いました。来シーズンも4月から開催の予定です。皆さん、またお元気にお会いしましょう。



## いつもありがとうございます。SC軽井沢クラブの事業に協賛いただいている皆さま(敬称略・順不同)

(有)あらしき酒店 (株)インテック (株)永建 SO軽井沢プログラム 追分宿おうぎや (有)クリーンライフ (株)シンピ堂医薬 (株)松屋 軽井沢イベントツーリズムアソシエーション 長岡鉄工(株) 軽井沢タリアセン (有)軽井沢デリカテッセン たてしなナッブル (株)クレムーゼの森 セコムジャスティック上信越(株) (株)軽井沢IT経営センター (医)恵仁会 第一交通(株) いわむらだ鍼灸整骨院 軽井沢ガス(株) (株)FiNC Technologies 軽井沢ブルワリー(株) 大東建託(株) シチズン時計(株) シチズンファインデバイス(株) シチズンマシナリー(株) シチズン時計マニュアルチャリング(株) 田口紙業(株) ヨネックス(株) GAViC (株)佐藤肉店 離山房 巴工業(株) 熊野皇大神社 (株)井上 西軽サク泉興業 (株)ヤオトク (有)ルーツ エステー(株) もとき薬局 ロックウール工業会 八海醸造(株) (株)emda タウナー不動産 (株)ホスピタリティオペレーションズ aim HAIR ピースフルピクチャーズ



あけましておめでとうございます。今年は、2020年7月に開幕する夏の東京五輪の話題がさらに増えそうですね。またパラ五輪にも注目です。当クラブでも昨年催したバラスポーツイベントが好評だったため、今年も障がい者スポーツへの理解を深めるための催しを計画しています。

発行：2019年1月1日  
編集：NPO法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ  
軽井沢町長倉332-4 TEL 0267-46-8960 (平日9:00～18:00 土・日・祝除く)  
MAIL) info@karuizawclub.ne.jp WEB) https://karuizawclub.ne.jp



## 毎日新聞社主催「毎日スポーツ人賞2018」文化賞を受賞

昨年、当クラブは毎日新聞社が主催する「毎日スポーツ人賞2018」文化賞を受賞しました。この賞は、広くスポーツ文化の向上に貢献した人物・団体を対象としています。「2004年に総合型地域スポーツクラブとして設立され、各種教室の展開とともに、スピードスケートやフットサルのクラブチームを組織し、スポーツを活かした地域づくりに取り組み、また男子カーリングでは、平昌五輪で8位入賞を果たした」と評価されました。クラブがこのような賞をいただくのは初めてのことで。



同賞のグランプリにはメジャーリーガーの大谷翔平選手、ベストアスリート賞にテニスプレイヤーの大坂なおみ選手、功労賞には元プロ野球選手、故・衣笠祥雄さん、新人賞には体操の北園丈瑠選手と、車いすラグビーの倉橋香衣選手がそれぞれ選出されています。12月13日、東京で授賞式が行われ、佐藤一郎副理事長、選手として山口剛史が登壇させていただき、当日出席されたそうそうたる受賞者に並んで表彰にあずかりました。

クラブを支えてくださっている協賛各社や会員の皆さん、軽井沢町の皆さん、クラブのプログラムや活動にご参加、ご協力いただいているすべての皆さんに感謝申し上げます。

2019年、クラブは設立15周年を迎えます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## カーリング競技で日本初のクラブチーム誕生「カーリング SC軽井沢クラブ」

今春、カーリング競技では日本で初めてクラブチーム「カーリング SC軽井沢クラブ」がスタートします。

昨年、当クラブ所属男子チームは日本代表として平昌五輪に出場し、8位という結果を残しました。チームは当クラブの設立当初に結成され、以来、当クラブでは基幹スポーツの一つとしてカーリングに長く携わってきました。五輪出場という大きな夢を叶えたいと、競技の普及と世界に通用するアスリートの輩出にさらに力を注ぎ、その新たな一歩としてカーリングのクラブチーム化に着手することになりました。

クラブチームでは、カーリングを生涯スポーツとして楽しむ全世代をベースに、キッズ、ジュニアから世界で活躍するトップカーラーまで、一定の階層を持ったピラミッド型の組織を形成します。コーチ陣はオリジナルメソッドで選手たちを育成し、トップ選手がジュニア選手を指導し、将来はそのジュニア選手がトップ選手となって、また後進を教えるという好循環も目指しています。

クラブチームの正式スタートは今

年5月の予定です。地元から恒常的に高いレベルの選手・チームを育み、世界に長野、軽井沢の名前を轟かせてほしいと願っています。



### 所属チームの今後の出場試合予定

- 一般男子「SC軽井沢クラブ」
  - 2019年1月 中部選手権
  - 2019年2月 日本選手権(中部選手権優勝の場合)
  - 2019年4月 世界選手権(日本選手権優勝の場合)
- ジュニア女子「SC軽井沢クラブ Jr.」
  - 2019年1月 世界ジュニアカーリング選手権B
  - 2019年2月 世界ジュニアカーリング選手権(B大会で2位以内入賞の場合)



## 「軽井沢マラソンフェスティバル2018」を開催

10月27日、28日、7回目の「碓氷峠ラン184」と、9回目の「軽井沢リゾートマラソン」の2つの大会で構成される「軽井沢マラソンフェスティバル2018」が開催され、2日間合計で約4,000名の参加者が紅葉に彩られたコースを走り抜きました。大雨に見舞われた昨年とは違って変わり、両日とも曇り時々晴れに恵まれました。参加ランナーの中には、昨今のハロウィンプームの影響かユニークな仮装をする方が例年より多く見られ、大会を盛り上げてくれました。

碓氷峠ラン184にはハーフの部、2kmの部に加え、新たに駅伝の部が新設されました。昨年まで行っていた綱引き合戦に代わり、駅伝で安中市と軽井沢町の戦いが行われ、軍配は優勝の安中市に上りました。軽井沢町も3位と健闘しました。



写真提供@産経新聞社

開催に際しては今回も多くの方にお力添えをいただきました。ボランティアとして運営をお手伝いいただいた皆さん、交通規制にご協力いただいた町民の皆さんをはじめ、関係各所の皆さんに感謝申し上げます。大会は今年も10月に開催予定です。



## 「風越ランニングサークル」も参加しました

碓氷峠ラン184の駅伝部門に「チームかるいざわ」として精鋭5名が出場し、第3位になりました。またハーフの部、2kmの部にも各1名が参加しました。翌日の軽井沢リゾートマラソンには14名がエントリー。開会式では遠藤裕樹さん、妙子さん夫妻が選手宣誓を務めました。練習の成果が発揮され、タイムを縮めたり、以前より無理なく走ることができたり、それぞれに収穫があったようです。サークルでは経験問わず参加者を随時募集しております。雨天時も体育館でトレーニングを行いますので、どうぞお気軽にご参加ください。

活動：毎週火曜10:00～(1時間)200円、第1・3土曜日9:00～(1時間)無料



問い合わせ：TEL0267-48-5555(軽井沢アイスパーク内、担当・田口)

## 「スピードスケート SC軽井沢クラブ」シーズン後半戦がスタート!

今年度は、小学1年生から中学生まで、過去最多の18名で活動している「スピードスケートSC軽井沢クラブ」。全員で毎週月曜、木曜、土曜の週3回トレーニングに励んでいます。春から秋までは主に陸上練習でシーズンに向けての体づくり、冬は氷上練習を中心に技術やスタミナの向上を図っています。

10月からは、毎週火曜、金曜に近隣の小中学生たちの氷上合同練習にも参加しています。クラブチームからは指導者を派遣し、小学生にスケートの楽しさを教え、スケート人口の拡大とクラブ入部を促す活動も積極的に行っています。

1月になればスケートシーズンはよいよ折り返しです。1月下旬には、数あるレースの中でも重要視する「第26回クラブ対抗スケート競技会」が茅野市で行われます。昨年度は男子が初めての総合優勝を果たし、女子は総合5位に入賞しました。男子は2連覇して再び優勝旗を持ち帰れるように、女子はさらに上位入賞を目指し、全員で、全力で臨みます。また2月には、北海道札幌市で開催される小学生の全国大会「第5回全日本ノービススピードスケート競技会」に出場します。昨年は個人で準優勝、4位入賞の成績を収めました。今年は優勝を目標に、出せる力を精一杯ぶつけて全国のライバルたちに挑んでいきます。

それぞれの夢、目標を胸に、クラブチーム一丸となって残りの

シーズンを全力で滑り抜きたいと思います。「何かに打ち込みたい」「心身共に鍛えたい」そんな思いを持つ仲間をいつでも募っています。初心者も大歓迎。興味のある方はinfo@karuizawaclub.ne.jpまでお問い合わせください。



### 今後の出場大会日程

- 1月 14日 第68回松原湖スケート大会
- 1月 26日 第58回南佐久親善スケート大会
- 1月 27日 第26回クラブ対抗スケート競技会
- 2月 3日 第50回軽井沢親善スケート競技会
- 2月 9日 第22回松原湖スケートセンター杯
- 2月 10日 第44回長野県ジュニアスピードスケート競技会
- 2月 16日 第28回東日本ジュニア友好親善スピードスケート競技会

## カーリングアカデミー生「日本ジュニア選手権大会」初優勝!



11月に軽井沢アイスパークにて開催された「第27回日本ジュニアカーリング選手権大会」で、カーリングエリートアカデミー生の女子チーム・SC軽井沢クラブJr.aが初優勝を果たしました。また、最優秀選手にスキップの江並選手が選ばれました。

大会には全国各地を勝ち抜いた男女各8チームが出場。関東中部ブロック代表としてアカデミーからは、女子2チーム、男子1チームが出場しました。女子のうち1チームは5位、男子チームは3位とそれぞれ健闘いたしました。優勝チームは1月2日～10日、フィンランドで開催される「世界ジュニアB選手権大会」へ日本代表として出場します。アカデミー生の今後の活躍にご期待ください。



## 「ジュニアフットボールフェスタCLIO CUP2018」U12開催 U10の優秀選手はドイツ・オランダ遠征へ!

前号で「ジュニアフットボールフェスタCLIO CUP2018・U10」の開催の様をお伝えしました。この2週間後の7月27日から29日に行われたのが「U12の部」です。優勝は東京のFC REGALO、準優勝は佐久市のサームFC Jr.、3位には松本山雅U12が食い込み、長野県勢の底力を見せてくれました。

「U10の部」同様、選ばれた優秀選手には1月下旬に実施する海外遠征のチャンスが与えられます。場所はスペインのバルセロナ。長野県からは7名の選手が選出されました。現地でもたくさんの収穫を得て帰ってきてくれることを期待します。



## 当クラブスクール生がドイツ・オランダ遠征に参加



「U10の部」大会で優秀選手の1人として選ばれた児玉朋陽さんは、当クラブのフットボールスクールに通う小学3年生です。昨年10月、同じく選出された20名の仲間とTEAM CLIO U10という遠征チームを結成し、ドイツ・オランダに行ってきました。

オランダでは、地元強豪クラブが参加する大会で見事優勝。ドイツではプロリーグのブンデスリーガ観戦をし、ドルトムントのスタジアムを見学しました。幸運なことに、スタジアム見学中には日本代表の香川真司選手に遭遇。話をし、サインをもらう機会が得られ、子供たちは大興奮だったようです。

「ドイツ・オランダ遠征に行けて、とても楽しかったです。相手は背も高く、体が強くてテクニックもあり、びっくりしました。そんな相手にも自分のテクニックが通用して、自信につながりました。この遠征での経験を活かし、今年またCLIO CUPの選抜メンバーとなって、中心選手として活躍できるようにしたいと思います」(児玉さん談)



## フットボールスクール生、全日本少年サッカー長野大会で準優勝

当クラブのフットボールスクールに通い、佐久市のクラブ「サームFC Jr.」にも所属する生徒5名が、11月11日に松本平広域公園総合合球技場アルウィンで行われた「全日本少年サッカー大会長野県大会」で準優勝しました。

一昨年も決勝に進出したものの優勝を逃しているサームFC Jr.。開始すぐに先制点を取られ、その後果敢に攻めましたが相手の徹底

した守備によってチャンスを作れず、0-1で今年も全国出場を逃しました。次回こそ優勝、全国出場目指してほしいと思います。



## フットサル SC軽井沢クラブ 長野県大会3位、県Fリーグ1部は残り2節を残して首位に

11月11日と12月15日、16日、「全日本フットサル選手権長野県大会」が行われました。11月の予選を1位通過、12月に優勝を目指して挑みましたが準決勝で敗退し、惜しくも3位という成績でした。

### 全日本フットサル選手権長野県大会結果

- 11月11日 予選リーグ：筑北村本城体育館  
vs 軽井沢アタカンテ 7-1 ○  
vs サルタトーレさき 8-1 ○
- 12月15日 決勝トーナメント1回戦：南長野運動公園体育館  
vs ロベルカル信州フットサルクラブ 4-1 ○
- 12月16日 準決勝：南長野運動公園体育館  
vs ボアルース長野ヴェルメリオ 0-6 ●

た。ここで得た課題を、練習で一つひとつ修正していきたいと思います。

12月23日には、南長野運動公園体育館で「長野県Fリーグ1部・第9節」が行われます。ここで勝利すれば、1月20日の最終試合を待たずに1部優勝を決めることができます。その次の目標は、もちろん北信越リーグ昇格です。最新の試合結果や活動状況は下記公式サイトをご覧ください。2019年もフットサルSC軽井沢クラブを応援よろしくお願いします。  
<https://www.karuizawaclub-futsal.com>



## 生徒募集中 フットボールスクール佐久クラス

SC軽井沢クラブフットボールスクールの佐久クラスが9月にスタートしました。ボールを蹴る、止めるといった基礎動作に、鬼ごっこや縄跳びなど遊びの要素も入れながら楽しく身体を動かします。サッカー、フットサルの面白さを一緒に味わいましょう。随時無料体験も受け付けています。お気軽にお問合せください。

対象：年少～年長  
開催：毎週金曜日 16:00～17:00  
月謝：4,750円  
場所：佐久市岩村田  
問い合わせ：futsal\_info@karuizawaclub.ne.jp

